

施策評価シート

| | |
|------|---------|
| 記載年月 | 平成30年9月 |
| 対象年度 | 平成29年度 |

1 施策の名称・めざす姿

| | | | | | | |
|------|---|--------------------------|--------------|--|--------|-------------|
| 施策名 | 027 | 自然環境の保全の推進 | | | | |
| 総合計画 | 基本目標 | 安全で快適に暮らせる持続可能なまち（生活・環境） | | | 主担当部課名 | 生活環境部 環境政策課 |
| | 基本施策 | 01 | 自然・生態系の保護と回復 | | | |
| めざす姿 | 浅間山、府中崖線、けやき並木や多摩川などの身近な自然環境を次の世代に受継ぐべき貴重な資産として認識し、生物多様性の維持・回復に努めたことによって、豊かな自然の恵みを受けることができる自然共生社会の実現が図られています。 | | | | | |

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

| | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|---------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| (事業費) | | | | | | |
| 当初予算額 | 4,848,000 | 6,390,000 | 4,884,000 | 4,560,000 | 4,825,000 | 5,481,000 |
| 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 都支出金 | 0 | 1,200,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 市債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 506,000 | 506,000 | 506,000 | 506,000 | 506,000 | 506,000 |
| 一般財源 | 4,342,000 | 4,684,000 | 4,378,000 | 4,054,000 | 4,319,000 | 4,975,000 |
| 予算現額 | 4,848,000 | 6,390,000 | 4,884,000 | 4,560,000 | 4,825,000 | 0 |
| 決算額 | 4,447,239 | 5,535,755 | 4,528,442 | 4,332,832 | 4,479,015 | 0 |
| 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 都支出金 | 0 | 1,014,400 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 市債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 493,300 | 498,624 | 485,276 | 466,300 | 470,700 | 0 |
| 一般財源 | 3,953,939 | 4,022,731 | 4,043,166 | 3,866,532 | 4,008,315 | 0 |
| 執行率 | 91.7 | 86.6 | 92.7 | 95.0 | 92.8 | 0.0 |
| (人件費) | | | | | | |
| 職員数 | 4.19 | 3.90 | 3.94 | 3.96 | 3.96 | 0.00 |
| 職員人件費 | 33,514,663 | 29,693,645 | 30,697,497 | 30,858,312 | 30,419,231 | 0 |
| 嘱託員数 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 嘱託員人件費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (間接経費) | | | | | | |
| 間接経費 | 399,582 | 307,766 | 335,617 | 289,909 | 287,663 | 0 |
| 総コスト | 38,361,484 | 35,537,166 | 35,561,556 | 35,481,053 | 35,185,909 | 0 |

3 指標実績の推移等

| 指標名 | 基準値 (単位) | | 実績の推移 | | | | H29年度 目標値 |
|---------------------------|-------------|-----|-------|-------|-------|-------|--------------|
| | | | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | |
| 自然観察会や体験学習へ参加したことがある市民の割合 | 8.4 | 実績 | 15.6 | 15 | 15.6 | 12.8 | 20 |
| | % | 達成率 | 78.0 | 75.0 | 78.0 | 64.0 | |
| 水辺の楽校に参加した児童の人数 | 1,662 | 実績 | 1,615 | 1,845 | 1,740 | 968 | 2,000 |
| | 人 | 達成率 | 80.8 | 92.3 | 87.0 | 48.4 | |
| | | 実績 | | | | | |
| | | 達成率 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| | | 達成率 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| | | 達成率 | | | | | |

指標の分析

調査員による動植物生息調査を継続的に実施し、自然保護意識の普及・啓発することを目的に、自然観察会及び学習会を実施し、参加者は増加傾向である。水辺の楽校は年を追うごとに活動も周知され、事業内容が充実し参加者は増加傾向であるが、小学校の総合学習の支援において、天候により中止になる事があり、前年に比べ、参加者が減少している。

4 施策の進ちょく状況

| | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 |
|-----------|--|--|--|---|
| 進ちょく状況 | 目標達成に向け順調に進ちょくしている | 目標達成に向け順調に進ちょくしている | 目標達成に向け順調に進ちょくしている | 遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい |
| 達成できている点 | 子ども達が多摩川で楽しみ遊びながら水辺の安全ルールを身に付け、日頃できない自然とのふれあい体験活動を行った。また、小学校の総合学習の時間において実行委員が支援協力した。 | 子ども達が多摩川で楽しみ遊びながら水辺の安全ルールを身に付け、日頃できない自然とのふれあい体験活動を行った。また、小学校の総合学習の時間において実行委員が支援協力した。 | 子ども達が多摩川で楽しみ遊びながら水辺の安全ルールを身に付け、日頃できない自然とのふれあい体験活動を行った。また、小学校の総合学習の時間において実行委員が支援協力した。 | 多摩川において、水辺を活用した自然環境学習や体験活動を実施し、小学校の総合学習の時間への支援も行った。また、自然環境調査員による動植物の生息状況やその他の自然環境の把握に努めるとともに、自然観察会や緑化講習会等を開催し自然保護意識の啓発に努めた。 |
| 達成できていない点 | 市からの財政的な支援だけでなく、民間からの助成や協賛を受けたり、民間活力を活用するなど、安定的に財源を確保する必要がある。 | 市からの財政的な支援だけでなく、民間からの助成や協賛を受けたり、民間活力を活用するなど、安定的に財源を確保する必要がある。 | 市からの財政的な支援だけでなく、民間からの助成や協賛を受けたり、民間活力を活用するなど、安定的に財源を確保する必要がある。 | 市からの財政的な支援だけでなく、民間からの助成や協賛を受けたり、民間活力を活用するなど、安定的に財源を確保する必要がある。 |

5 施策の評価

| これまでの主な取組と成果 |
|---|
| <p>(1) 生物多様性推進事業 府中市生物多様性地域戦略に基づき、東京農工大学と研究委託を締結し、府中市の生物多様性情報の整備を行った。また生物多様に関するパネル展示会を開催し、生物多様性の普及啓発に取組んだ。</p> <p>(2) 自然環境調査員活動事業 市内の自然環境を保全するにあたり、市内の動植物の生息状況その他の自然環境の調査を行う市民等の活動を支援している。自然環境調査を市民に公開した。</p> <p>(3) 府中水辺の楽校 子ども達に多摩川の水辺を活用した自然環境学習や体験学習及び自然環境の啓発活動を行なう。また、小学校の総合学習の時間の支援を行う。</p> |
| 今後の課題、状況や市民ニーズの変化 |
| <p>浅間山、府中崖線、けやき並木や多摩川など身近で貴重な自然環境を保全するために、今まで以上に市民意識の啓発や自然とふれあう機会を提供する必要がある。</p> <p>自然環境調査員や水辺の楽校スタッフの高齢化が進み、担い手の確保が必要である。</p> |
| 今後の展開 |
| <p>自然環境調査員会議や水辺の楽校など市民や市民団体が主体となった自然保護活動を充実させる。多くの市民や市民団体が強い関心を持ち、自然観察会や体験学習への参加・実践できる仕組みを作っていく。</p> |

6 主要な事務事業の進行管理

| 事務事業名称 | 4か年事業（上段：計画、下段：評価） | | | |
|----------------|--|--|--|---|
| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
| 自然保護啓発普及事業 | ▼自然環境学習会の開催 ▼環境啓発標語・ポスターコンクール 緑化部門の作品募集 ▼環境啓発イベントにおいて、鳥の巣箱作り講習会を継続して実施 | ▼自然環境学習会の開催 ▼環境啓発標語・ポスターコンクール 緑化部門の作品募集 ▼環境啓発イベントにおいて、鳥の巣箱作り講習会を継続して実施 | ▼自然環境学習会の開催 ▼環境啓発標語・ポスターコンクール 緑化部門の作品募集 ▼環境啓発イベントにおいて、鳥の巣箱作り講習会を継続して実施 | ▼自然環境学習会の開催 ▼環境啓発標語・ポスターコンクール 緑化部門の作品募集 ▼環境啓発イベントにおいて、鳥の巣箱作り講習会を継続して実施 |
| 【進捗状況】 | 目標達成に向け順調に進ちよくしている | 目標達成に向け順調に進ちよくしている | 目標達成に向け順調に進ちよくしている | 目標達成に向け順調に進ちよくしている |
| 所管部署 | 環境啓発・ポスターコンクールの開催を通じて、市内の小中学生を中心に多くの生徒の参加により、貴重な自然環境の保全に対する市民意識の啓発に努めることができた。 | 環境啓発ポスターコンクールの開催を通じて、市内の小中学生を中心に多くの生徒の参加により、貴重な自然環境の保全に対する市民意識の啓発に努めることができた。 | 環境啓発ポスターコンクールの開催を通じて、貴重な自然環境の保全に対する市民意識の啓発に努めることができた。また、環境まつりで鳥の巣箱づくりや木の実細工など自然体験コーナー実施した。 | 身近な自然環境について、市民に興味や関心を持ってもらうため、学習会を実施し啓発に努めた。また環境啓発ポスターコンクールの開催を通じて、自然環境の保全に対する市民意識の啓発に努めることができた。環境まつりでは鳥の巣箱づくりや木の実細工など自然体験コーナー実施した。 |
| 生活環境部 環境政策課 | | | | |
| 事業種別 | | | | |
| 主要な事務事業 | | | | |
| 4か年事業費計(単位:千円) | | | | |
| | 2,840 | | | |
| 自然環境調査員活動事業 | ▼市内の動植物の生息状況その他の自然環境の調査 ▼自然観察会や学習会など自然環境の保全のための普及啓発事業の実施 | ▼市内の動植物の生息状況その他の自然環境の調査 ▼自然観察会や学習会など自然環境の保全のための普及啓発事業の実施 | ▼市内の動植物の生息状況その他の自然環境の調査 ▼自然観察会や学習会など自然環境の保全のための普及啓発事業の実施 | ▼市内の動植物の生息状況その他の自然環境の調査 ▼自然観察会や学習会など自然環境の保全のための普及啓発事業の実施 |
| 【進捗状況】 | 目標達成に向け順調に進ちよくしている | 目標達成に向け順調に進ちよくしている | 目標達成に向け順調に進ちよくしている | 目標達成に向け順調に進ちよくしている |
| 所管部署 | 市内の動植物の生息状況やその他の自然環境の把握に努めるとともに、調査員を対象とした学習会を開催し、生物多様性の保全に関する知識や理解を深め、身近な生きもの調査の実施に向け検討を行った。 | 市内の動植物の生息状況やその他の自然環境の把握に努めるとともに、調査員を対象とした学習会を開催し、生物多様性の保全に関する知識や理解を深め、身近な生きもの調査の実施に向け検討を行った。 | 市内の動植物の生息状況やその他の自然環境の把握に努めるため、自然環境調査を実施し、自然環境調査を市民に公開した。また、市民に自然に親しみを持ってもらうため、自然観察ウォーキングツアー等を実施した。 | 自然環境調査員による動植物の生息状況やその他の自然環境の把握に努めるとともに、自然観察ウォーキングツアーや自然環境学習会等を開催し、自然保護意識の普及啓発に努めた。 |
| 生活環境部 環境政策課 | | | | |
| 事業種別 | | | | |
| 主要な事務事業 | | | | |
| 4か年事業費計(単位:千円) | | | | |
| | 3,800 | | | |
| 【進捗状況】 | | | | |
| 所管部署 | | | | |
| 事業種別 | | | | |
| 4か年事業費計(単位:千円) | | | | |

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

| 事務事業名 | 事業種別 | 人件費事業 | H29年度 | | H30年度 当初予算額 | 事務事業の概要 | 事務事業 評価/ 総合評価 | |
|-----------------|------|-------|-----------|-----------|----------------|---|---------------------|---|
| | | | 当初予算額 | 決算額 | | | | |
| 1 自然保護啓発普及事業 | 30 | | 768,000 | 630,209 | 623,000 | 市民の緑化への意識高揚を図るため、緑化標語・ポスターコンクール等を開催する。 | B | 1 |
| 2 自然環境調査員活動事業 | 30 | | 1,342,000 | 1,149,882 | 2,176,000 | 身近な自然環境を保全するにあたり、市内の動植物の生息状況その他の自然環境を調査する。 | B | 1 |
| 3 自然環境保全活動促進事業 | 30 | | 2,092,000 | 2,076,844 | 2,090,000 | 多摩川など水辺を活用した自然環境学習や体験学習を実施する。市民の緑化活動を支援するための事 | B | 1 |
| 4 生物多様性地域戦略推進事業 | 20 | | 623,000 | 622,080 | 592,000 | 市内における生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。 | B | 1 |
| 5 | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | |
| 合 計 | | | 4,825,000 | 4,479,015 | 5,481,000 | | | |